

高瀬 G 試合運営について（船橋市野球協会少年学童部特別ルール）

2017年3月改訂
2019年3月改訂
2020年3月改訂
2021年3月改訂
2022年3月改訂

* 選手の準備運動及びアップについて（グラウンド内において）

各大会開催日の第1試合（試合前のアップ等について）

試合が行われる面の外野部分を使用して実施する。（センターを境界線とする）

- ・ トスバッティング 試合開始予定時間の1時間前までは認める。
（トスバッティングとは守備の選手を配置しない状態で行う。
選手同士でなくても良い）
- ・ バント 試合開始予定時間の30分前までは認める。
- ・ 素振り ⇒ベンチ入りまで認める。（外野部分において指導者が立ち会う）
- ・ 選手へのノック 指導者のみが行える。（バットの使用を認める。）
- ・ 投球練習 ベンチ前にて1組までは認める。（ベンチ入りの時間まで）
（但し 使用球場により、2組までを認める場合がある）

各大会開催日の第2試合目以降（試合前のアップ等について）

前の試合終了前までは、指定された場所にて実施する。

（特に高瀬大人面の外野部分においてのアップについては事業部の指示に従う）

- ・ 指定された場所において、選手及び指導者がバットを使用することを禁じる。
（学童部より貸与された面において、試合前のチームが練習する場合も同様とする）
- ・ 前の試合終了後は試合が行われる面の外野部分を使用して実施する。（センターを境界線とする。）
- ・ 素振り ⇒ベンチ入りまで認める。（外野部分において指導者が立ち会う）
- ・ 選手へのノック 指導者のみが行える。（バットの使用を認める。）
- ・ 投球練習 ベンチ前にて1組までは認める。（ベンチ入りの時間まで）
（但し 使用球場により、2組までを認める場合がある）

* 指導者について

- ・ グラウンド内に入れるコーチは、ベンチ登録コーチだけである。
（30・29・28番の監督・コーチで 代表・スコアラーは入れない。）
- ・ 但し 第1試合のみ試合開始予定の30分前までは、補助コーチとして無番のコーチ（ユニフォーム姿）のグラウンド入りを認める。
- ・ ベンチ入りまでは、ベンチ登録コーチの練習補助を認める。（ベンチ前での投球練習の捕球を認める）

* タイムゲームの試合の対応について（時間短縮及び遅延行為防止のため）

- ・ 攻守交替時において、攻撃側のランナーコーチャーの選手と先頭打者、ネクストバッターは円陣に参加することなく位置につく。
- ・ 守備側においては、捕手の道具装着をネクスタバッターサークル付近にて行う。その際、道具装着を率先して指導者が補助する。
- ・ 控え捕手の準備をおこなう。
捕手の道具を装着していない場合は、立っての捕球体勢を取らせる。
控え捕手が出ることなく、正捕手の道具の装着を待った場合は準備投球を省略することがある。
この判断は、試合担当の4人の審判員とする。
- ・ 投手と内野手とのサイン交換の際、投手が明らかに応諾の姿勢を取った場合には審判員がボーク（遅延行為）を宣告することがある。
（但し、運用については 試合担当審判員に委ねる。）

* その他 留意点

- シートノック時のノッカーの立ち位置をインフィールド内に限定しない。
シートノック終了後、ホーム付近の整備、ライン引きを実施する。
(但し全日本学童千葉大会・関東学童(春・秋)千葉。少年野球連盟等の主催試合は、大会毎に確認のこと)
- シートノック時において、捕手が2塁・3塁への送球の際 投手ではなくノッカーが捕手へ投球を行う。
(投手の投球練習と見なされるため 禁止する)
- 選手用具はバット・ヘルメット同様に捕手の面にもJSBB・SGマーク入りを使用する。
- 安全を考慮しグローブの紐の結びを徹底する。スパイクの紐及び留め具の確認をする。
- ネクストバッターボックス内の姿勢は、バットを持ち立った姿勢を推奨する(素振りは出来ない)。座っても良い。
(ファールボール等への対応において 安全を期するため)
- 捕手が野手への声掛け及び指示を行う場合は、キャッチャーボックス内のみ認める。
- 試合中の控えの投球練習の際は、必ず捕手は道具を完全装着して行う。
(必ず捕手の位置を、外野側として行う)
- メンバー確認はシートノック前に行う、捕手はファールカップ等をつけておく。
- イニング間の指示時にベンチから出れるのは監督・代理監督のみです。
- 攻守交替時での守備側の控選手の並ぶ位置は、コーチャーボックスの後ろのラインを目安とする。(試合会場により、変更をすることがある。)
メンバー表の作成において、登録選手のフルネームで記入しフリガナの記入を励行する。
- 各チームの指導者においては、試合前の練習の際 選手たちの安全確保のため、必ず選手の近くに付き添い 周囲への配慮を行う。
- 選手任せの練習については、注意及び中止を勧告する。

* 上記においての「指導者」とは、ベンチ登録コーチ(30・29・28番)を指します。

* 当日の運営において、事業部と審判部の判断で 上記の内容を変更することがある。